

日EUグリーンアライアンス



野心的な2030年以降の気候目標（次期NDC）の設定に向けて

日時: 2024年9月25日（水）16:00-19:30（日本時間）

会場: 駐日欧州連合代表部（ヨーロッパハウス）

〒106-0047 東京都港区南麻布4-6-28
（東京メトロ日比谷線広尾駅から徒歩10分）

日英同時通訳あり

国連気候変動枠組条約（UNFCCC）の締約国は、2025年2月までに、2030年以降の温室効果ガス削減目標を含む次期の「**国が決定する貢献**」（NDC）を提出するよう求められています。EUと日本は、1.5°C目標と昨年COP28での進捗状況評価（グローバルストックテイク）の結論に沿って、野心的な削減目標を主導することが期待されています。駐日EU代表部では「日EUグリーンアライアンス」の一環として、**EU気候行動総局の担当者**を招き、公開イベントを開催します。日欧が気候変動対策でリーダーシップを発揮するため次期NDCの策定をどう進めているのか、直接政策担当者から学び、多様なステークホルダーの意見を聞きましょう。



[こちらをクリック](#)するか
上のQRコードから
参加登録ください。

アジェンダ

16:00 - 16:20 オープニング

- 開会あいさつ

日EUグリーンアライアンス・ファシリティ
チームリーダー
待場 智雄

- 歓迎あいさつ

駐日欧州連合代表部
副代表・公使
トーマス・ニョッキ

- 歓迎あいさつ

外務省
国際協力局 気候変動課長
松井 宏樹

- 日本の2030年気候目標への進捗状況と次期NDCの策定

環境省 地球環境局国際連携課
気候変動国際交渉室長
小沼 信之

- GXの実現へ向けて

経済産業省
イノベーション・環境局 GXグループ
地球環境対策室長
前田 洋志

17:10 - 18:15 パネルディスカッション

パネリスト（参加交渉中）

- 欧州委員会代表
- EU加盟国代表
- 日本の気候政策専門家
- 日本の産業界代表
- 日本の市民社会代表
- 日本の若者代表

16:20 - 17:10 基調講演

- EUの2030年気候目標への進捗状況と次期NDCの策定

欧州委員会 気候行動総局
国際炭素価格市場タスクフォース
マヤアレクサンドラ・ディッテル

18:15 - 19:30 レセプション & 交流